

奈良県教育委員会

週報

第2323号

令和元年8月29日発行

目 次

(件 名)	(宛 先)	(主管課)	(頁)
令和2年度高等学校等進学予定者に対する育成奨学金の予約申請について	各市町村教委教育長 各中学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	学校支援課	1
第63回奈良県へき地教育研究振興大会野迫川村・十津川村大会の開催について	各市町村教委教育長 各小・中学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	学校教育課	4
令和元年度奈良県統計・情報教育研究大会の開催について	各市町村教委教育長 各小・中学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	学校教育課	7
令和元年度奈良県小学校家庭科教育研究大会の開催について	各市町村教委教育長 各小学校長 各特別支援学校長	学校教育課	9
令和元年度奈良県中学校技術・家庭科教育研究大会の開催について	各市町村教委教育長 各中学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	学校教育課	11
令和元年度産業教育に関する研究論文等の募集と表彰について	各市町村教委教育長 各中・高等学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	学校教育課	13
「サイエンスチームなら・奈良県科学研究実践活動推進プロジェクト」科学研究実践活動発表会参加者の募集について	各市町村教委教育長 各学校長	教育研究所	15

(次の週報は、令和元年9月12日(木)発行の予定です。)

各市町村教委教育長
各中学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

】 殿

奈良県教育委員会教育長

令和2年度高等学校等進学予定者に対する 育成奨学金の予約申請について（通知）

令和2年4月に高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）又は専修学校の高等課程（奈良県高等学校等奨学金貸与条例施行規則に定めるものに限る。）への進学予定者で、入学後「育成奨学金」の貸与を希望する者に対する予約申請を下記により受け付けますので、生徒への周知及び申請についてよろしくお願いします。

記

1 募集概要

(1) 申込資格

ア 令和2年4月に高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）又は専修学校の高等課程（奈良県高等学校等奨学金貸与条例施行規則に定めるものに限る。）に進学を希望している者

イ 親権者又は未成年後見人が県内に住所を有している者

ウ 向学心に富み、学習態度及び学習状況が良好であると認められる者

エ 経済的理由により、修学が困難と認められる者

オ 地方公共団体その他公共的団体から、学資の貸与又は給付を受けていない者

(注1)アについて・・・特別支援学校への就学奨励に関する法律（昭和29年法律第144号）による経費の支給を受けている者へは貸与できない。

ウについて・・・学習成績の評定を全履修科目について平均した値が3.0以上であること（5段階評価、小数第2位四捨五入）。中学校第3学年にお

ける予約申請においては、中学校第1学年から第2学年までの全履修科目の評定平均値とする。

エについて・・・育成奨学金は、特に意欲があると認められる場合には、予算の範囲内で生活保護基準の3.0倍以内を条件としているが、予約申請については1.5倍以内とする。

(2) 受付期間

令和元年10月1日(火)～令和元年10月31日(木) (必着)

(3) 募集人数

100名以内

(4) 推薦及び提出書類

ア 中学校長、中等教育学校長及び特別支援学校長（以下「中学校長等」という。）は、奨学金貸与希望者のうち上記(1)申込資格に合致すると認めたものについて、この奨学金は返還が必要であること及びその返還金が新たな奨学生の貸付原資になることを本人及び親権者等に周知のうえ推薦すること。

イ 推薦に際しては、予約申請者より次の書類を提出させること。

(ア) 「**育成奨学金貸与予約申請書**」（親権者又は未成年後見人が連署したもの。）

(イ) **住民票謄本（世帯全員）**（記載事項欄の省略のないもの。本籍地・マイナンバーは必要ない。）

(ウ) **所得に関する市町村長発行の令和元年度（平成31年度）課税証明書**（注2）

（注2）所得金額、扶養人数、社会保険料等の控除金額及び課税金額の記載されたもの。

非課税証明の場合は非課税理由が記載されたもの。原則として世帯構成員全員分が必要であるが、被扶養者であることが課税証明等で確認できる者の分は不要。生活保護を受けている世帯は、生活保護受給証明書又は生活保護決定通知書の写しが必要（世帯全員の氏名を確認のこと。記載ない者は、上記の所得に関する証明書が必要）。

ウ 中学校長等は、前記（ア）から（ウ）までに加え、「**奈良県高等学校等奨学金（育成奨学金）予約推薦書**」・「**奈良県高等学校等奨学金（育成奨学金）予約申請者一覧表**」を作成し、奈良県教育委員会事務局学校支援課授業料奨学金係へ提出すること。

(5) 予約採用者の選考

奈良県教育委員会において審査を行い、予約を認める場合は「育成奨学金貸与内定通知書」（以下「内定通知書」という。）を学校へ送付する。（12月頃の予定）

2 本採用手続

「内定通知書」を受け取った者は、令和2年4月に高等学校又は専修学校の高等課程に入学

した後、速やかにその「内定通知書」を入学した学校へ提示するとともに育成奨学金の新規申請手続きを行うこと。

3 貸与月額（令和元年度実績。無利子での貸与）

国公立	18,000円（5,000円）
私立	30,000円（17,000円）
自宅外加算	5,000円（5,000円）
へき地加算（へき地自宅通学者のみ）	12,000円（－）

※（ ）内金額は、生活保護高等学校等就学費の受給者への貸与額

4 返還について

奨学金の貸与を受けている者が、卒業又は退学したときは、その月の翌月から6か月を経過した後、10年間の均等払いで返還する（一括返還も可能）。

<3年間貸与者の返還額の例>

貸与区分（自宅通学者）	貸与総額	半年賦の返還額	月賦の返還額
国公立	648,000円	32,400円	5,400円
私立	1,080,000円	54,000円	9,000円

※ 次の場合、申請によって返還が猶予（返還の開始時期を一定期間先へ延期）となる。

- ① 本人が高校・高専、短大・大学・大学院、専修学校等に在学している場合
- ② 本人が、疾病や災害、その他やむを得ない特別な事情等で一時的に返還が困難になった場合

5 その他

申請に必要な用紙等については、説明会にて配布又は郵送している資料を複写すること。資料がない場合は下記まで問い合わせること。

〒630-8502 奈良市登大路町30番地

奈良県教育委員会事務局学校支援課 授業料奨学金係

TEL 0742-27-9859

FAX 0742-27-2985

URL <http://www.pref.nara.jp/13014.htm>

各市町村教委教育長
各小・中学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

】 殿

奈良県教育委員会教育長

第63回奈良県へき地教育研究振興大会
野迫川村・十津川村大会の開催について(通知)

このことについて、下記により開催しますので、関係者の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

ふるさとに夢や誇りをもち、未来の担い手となる子どもを育てる教育の実践について研究するとともに、へき地が直面する教育上の諸問題について研究協議し、へき地教育の振興と充実を図る。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県へき地教育振興協議会、奈良県へき地・小規模校教育研究連盟、野迫川村教育委員会、十津川村教育委員会

3 期 日

令和元年10月25日(金)

4 大会主題

ふるさと野迫川村に夢や誇りをもって、未来の担い手となる子どもの育成

5 会場及び日程等

(1) 分科会

分科会会場別研究テーマ及び日程

分科会	会 場	研究テーマ	日 程
1	野迫川村立 野迫川小学校 野迫川村立 野迫川中学校	「主体性をもって学び、表現力 やコミュニケーション能力を備 えた子どもの育成」 ～分かる・できる・楽しいと思 える授業と野迫川タイムの取組 を通して～	8:50～ 9:05 日程説明 小学校 9:05～ 9:50 公開授業 1、2、5年 算数科 6年 道徳科 中学校 9:05～ 9:55 公開授業 2年 道徳科 3年 自立活動 10:10～10:30 児童生徒発表 10:30～10:40 開会行事 10:40～11:05 研究発表 11:05～11:35 研究協議 指導助言 11:35～11:45 閉会行事
2	野迫川村公民 館	子どもとともに学び、見つけ、 未来へつなげるために	9:50～10:05 日程説明 開会行事 10:05～10:35 研究発表 10:50～11:45 研究協議 指導助言 11:45～12:00 閉会行事

(2) 全体会

会 場 野迫川村公民館

日 程 13:30～14:20 開会行事・功労者表彰

14:30～15:45 記念講演

演題「子どもの世界ってなんだろう」

講師 落語家 笑福亭竹林 氏

15:45～16:00 閉会行事

6 参加申込み

平成31年4月4日付け週報2314号掲載の参加基本様式により、職名、氏名、参加分科会((A)項目欄)、分科会での昼食希望の有無((B)項目欄)を記入の上、令和元年9月20日(金)までに郵送又はFAXで下記宛て申し込むこと。

〒648-0392 奈良県吉野郡野迫川村大字北股84

野迫川村教育委員会事務局内

第63回奈良県へき地教育研究振興大会実行委員会事務局

TEL 0747-37-2101

FAX 0747-37-2107

7 その他

昼食を希望する場合は、参加申込みとともに昼食代金1,000円を下記の口座に振り込むこと。
なお、昼食は必ず参加申込みをした分科会場で受け取ること。

金融機関名 ゆうちょ銀行

支店名 四五八

口座番号 普通 2452768

口座名義 第63回県へき実行委員会 会計 池口三千夫

各市町村教委教育長
各小・中学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

殿

奈良県教育委員会教育長

令和元年度奈良県統計・情報教育研究大会 の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

社会の変化に主体的に対応し、対話を通して深い学びにつなげられる力の育成を目指して、県内小・中学校及び中等教育学校前期課程並びに特別支援学校小・中学部における統計・情報教育の充実を図るため、統計・情報教育に関する指導上の諸問題について研究協議し、教員の指導力の向上に役立てる。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県小・中学校教科等研究会統計・情報教育研究部会

3 期 日

令和元年10月10日（木）

4 会 場

天理市立二階堂小学校

5 参加対象者

県内小学校、中学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校小・中学部の教員

6 研究主題

「主体的・対話的で深い学びに導く統計・情報教育」

7 日 程

- 13:45～14:30 公開授業
14:40～15:00 開会行事
15:00～15:20 研究協議
15:20～15:30 指導助言
15:30～15:55 実践報告
15:55～16:05 指導助言
16:05～16:15 閉会行事

8 内 容

(1) 公開授業

学 年	教 科	単 元	指 導 者
第3学年	社会科	店ではたらく人びとの仕事	佐藤 純

(2) 実践報告

- 報告内容 「自ら学び考える統計・情報教育」
報 告 者 奈良県統計・情報教育研究会 第3ブロック（生駒市・生駒郡）研究委員
生駒市立俵口小学校 志垣 快
斑鳩町立斑鳩東小学校 小谷 梨花

(3) 指導助言

県教育委員会事務局学校教育課 指導主事 北村 貴之

9 参加申込み

平成31年4月4日付け週報第2314号掲載の参加基本様式により、職名、氏名を記入の上、令和元年9月27日（金）までに下記宛てFAXで申し込むこと。

橿原市立畝傍南小学校 教諭 植田 賢二

FAX 0744-27-5394

各市町村教委教育長
各小学校長
各県立高等学校長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

令和元年度奈良県小学校家庭科教育研究大会の 開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係職員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

児童の意欲的な学習活動を通して主体的に実践する力を育てるため、県内小学校及び特別支援学校小学部における家庭科教育の研究を充実させ、関係教員の指導力の向上を図る。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県小学校家庭科教育研究会

3 期 日

令和元年10月24日（木）

4 会 場

山添村立やまぞえ小学校

5 参加対象者

県内小学校及び特別支援学校の小学部の教員

6 研究主題

「豊かな心と実践力を育み、未来を拓く家庭科教育」
～学びを生かし家庭生活をよりよくしようと工夫する児童の育成～

7 日 程

13:00～13:20 受付

- 13 : 30 ~ 14 : 15 公開授業
- 14 : 30 ~ 14 : 45 開会行事
- 14 : 45 ~ 15 : 00 取組の報告 (山辺郡・やまぞえ小学校)
- 15 : 00 ~ 15 : 30 各郡市の取組 (生駒市、磯城郡)
- 15 : 30 ~ 16 : 00 研究協議及び指導助言
- 16 : 00 ~ 16 : 15 閉会行事

8 公開授業

学年	教科	単元又は題材名	場所	指導者
第5学年	家庭科	食べて元気に	5年生教室	田中 定子
第6学年	家庭科	クリーン大作戦	6年生教室	太田垣美香

9 指導助言

県教育委員会事務局学校教育課 指導主事 辰巳 理恵子

10 参加申込み

平成31年4月4日付け週報第2314号掲載の行事参加等共通仕様書又は事前配布の参加申込書により、職名、氏名を記入の上、令和元年10月11日(金)までにFAX、郵便又はメールで下記宛て申し込むこと。

〒630-2343 山辺郡山添村春日1770-1

山添村立やまぞえ小学校 教頭 浅野 典昭

FAX 0743-85-0824

教学第687号
令和元年8月29日

各市町村教委教育長
各中学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

】 殿

奈良県教育委員会教育長

令和元年度奈良県中学校技術・家庭科 教育研究大会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係職員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

授業研究を通して学習指導上の諸問題について研究協議し、県内の中学校（部）技術・家庭科担当教員の指導力の向上を図るとともに、中学校技術・家庭科教育の改善充実に役立てる。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県中学校教科等研究会技術・家庭部会

3 期 日

令和元年10月25日（金）

4 会 場

奈良教育大学附属中学校

5 参加対象者

県内中学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部の技術・家庭科担当教員等

6 研究主題

「見方・考え方を豊かにする技術・家庭科教育」

～主体的に問題解決に取り組む生徒の育成を目指して～

7 日 程

- 9 : 0 0 ~ 9 : 3 0 受付
9 : 3 0 ~ 9 : 4 5 開会行事
9 : 5 5 ~ 1 0 : 4 5 公開授業
1 1 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0 全体会、講演
1 2 : 0 0 ~ 1 3 : 0 0 昼食・業者展示、生徒作品選出
1 3 : 3 0 ~ 1 5 : 3 0 分科会、閉会式

8 公開授業

分 野	内 容	指 導 者
技術分野	情報に関する技術	葉山 泰三
家庭分野	エシカル消費から考えた食生活	中嶋 たや

9 全体会（講演）

演 題 「新学習指導要領について」

講 師 県教育委員会事務局学校教育課 指導主事 辰巳 理恵子

10 分科会（研究報告及び研究協議）

報 告 者 県中学校技術・家庭科教育研究専門委員

指導講評 県教育委員会事務局学校教育課 指導主事 宮久保 雅行

県教育委員会事務局学校教育課 指導主事 辰巳 理恵子

11 参加申込み

平成31年4月4日付け週報第2314号掲載の行事参加等共通仕様書により、職名、氏名を記入の上、令和元年10月11日（金）までにFAX又はメールで下記宛て申し込むこと。

下市町立下市中学校

奈良県中学校教科等研究会技術・家庭科部会事務局 増本 雅紀

F A X 0 7 4 7 - 5 2 - 3 9 5 6

12 その他

会場周辺道路が幅員狭小のため、当日は8時40分以降に来場すること。

昼食（弁当：税込800円、お茶なし）が必要な方は、大会申込みと一緒に注文すること。

各市町村教委教育長
各中・高等学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

】 殿

奈良県教育委員会教育長

令和元年度産業教育に関する研究論文等の 募集と表彰について（通知）

このことについて、下記のとおり実施しますので、教職員及び生徒に周知くださるようお願いいたします。

記

1 目的

県内中学校、高等学校、中等教育学校並びに特別支援学校中・高等部の教職員及び生徒から産業教育に関する研究論文等を募集し、教職員の研究と実践活動の推進及び生徒の学習意欲の向上を図ることにより、本県産業教育の充実と振興に役立てる。

2 主催

奈良県教育委員会、奈良県産業教育振興会

3 研究論文等の内容

（1）教職員の場合

産業教育推進の立場からの学校経営、学級経営、学習指導、生徒指導、人権教育等についての理論的、実践的研究とする。

（2）生徒の場合

産業教育に関する学習内容を深めた実践的研究、製図・図案等の作品研究又は産業教育に関する生活体験等とする。

4 応募方法等

（1）研究論文等の応募については、個人又はグループを問わないが、未発表のものとする。

- (2) 分量は、「A4判400字詰め原稿用紙横書き10枚程度」又は「ワープロA4判(40字×25行)横書き4枚程度」とする(写真や図案等は、別添とする。)
- (3) 応募については、校長の推薦書を添付すること。推薦書の様式は問わない。
- (4) 提出された論文は返却しない。

5 提出期限及び提出先

(1) 提出期限

令和元年11月21日(木)

(2) 提出先

〒630-8502 奈良市登大路町30番地

奈良県教育委員会事務局学校教育課 高校教育係 産業教育担当

TEL 0742-27-9853

6 審査及び表彰

提出された研究論文等について審査の上、奈良県産業教育振興会が表彰する。

各市町村教委教育長 }
各 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

「サイエンスチームなら・奈良県科学研究実践活動推進プロジェクト」 科学研究実践活動発表会参加者の募集について（通知）

このことについて、下記のとおり募集しますので、関係教職員へ周知するとともに、応募についてよろしくをお願いします。

記

1 趣 旨

県内の中学校、中等教育学校、高等学校及び特別支援学校中・高等部における科学研究実践活動の振興を図るとともに、生徒の科学に対する興味・関心及び探究的な活動に関する技能・表現力を高めることを目的とする。

2 主 催

奈良県立教育研究所、奈良教育大学理数教育センター

3 応募資格

県内中学校、中等教育学校、高等学校及び特別支援学校中・高等部に在籍する生徒

4 応募規定

(1) 応募部門

ア 口頭発表部門（パワーポイントを用いた10分間の発表）

イ ポスター発表部門（A0サイズのポスターを用いた10分間の発表）

(2) 題 材

令和元年度に科学クラブ等で研究した内容及び夏休みの自由研究に関わる内容

(3) その他

ア 1校で複数組発表してもよい。

イ 内容は未発表、もしくは継続研究のものに限る。

5 応募方法

- (1) 別紙様式に必要事項を記入の上、「サイエンスチームなら担当」までFAXで応募すること。
- (2) 申込者には、別添様式到着の翌日までに、発表内容のデータの提出フォルダを通知する。

6 募集期間

令和元年9月2日(月)～令和元年9月19日(木) 正午必着

7 発表会に関するホームページアドレス及びFAX送付先

- (1) 「サイエンスチームなら」ホームページ
<http://www.nps.ed.jp/nara-c/gakushi/kyoukakyouikubu/ScienceTeamNara>
- (2) FAX送付先
奈良県立教育研究所 FAX 0744-33-8909

8 発表会

- (1) 日時
令和元年9月28日(土) 午前9時00分～午後3時30分
- (2) 場所
奈良県立教育研究所 2階 大講座室・中講座室1～4
磯城郡田原本町秦庄22-1

9 審査及び発表

- (1) 審査
大学教員による審査を行い、「高等学校口頭発表の部」、「高等学校ポスター発表の部」、「中学校口頭発表の部」及び「中学校ポスター発表の部」の4部門について、それぞれ最優秀賞、優秀賞及び佳作を選び表彰する。
- (2) 発表
令和元年10月中旬までに、「サイエンスチームなら」ホームページにて発表する。

10 その他

- ・発表会の詳細については、別途定める。
- ・本事業は、奈良教育大学学長裁量経費「奈良県の中高校生による科学研究実践活動支援プロジェクト」の支援を受けて実施するものである。
- ・詳細については、奈良県立教育研究所教科・情報研究部教科教育係「サイエンスチームなら担当」(TEL:0744-33-8903)へ問い合わせること。

(別紙様式)

発表内容		
発表方法	() 口頭発表 () ポスター発表	
学 校	所在地	
	学校名	
ふりがな 名 前 (学年)		
団 体 名		
校 長 名		
指導者名		
作品の説明		
研究の領域		

(注1) 「団体名」は共同で研究した場合のみ記入し、「名前」は実際に研究に参加した全員の
名前と学年を記入すること。

(注2) 「研究の領域」は、数学、物理、化学、生物、地学、農業の各領域を記入すること。

(注3) 上記様式のワードファイルを希望する場合は、「サイエンスチームなら」のホームペー
ジからダウンロードすること。